

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	●研究の名称 副腎腫瘍における各種蛋白・遺伝子の発現 ●研究の対象 1993年7月～2017年12月に当院で副腎腫瘍摘出を受けられた方、2018年1月～副腎腫瘍摘出予定の方 50名 ●研究の目的 副腎腫瘍は腫瘍毎にホルモン分泌の有無、分泌されるホルモンの種類、悪性度などが様々です。 この違いが生じる原因はいまだ十分に解明されていません。欧米を中心に副腎腫瘍の原因となる遺伝子変異の報告などがみられるようになりましたが、本邦での検討はまだ不十分な状況です。手術時の残余検体を用いて、副腎腫瘍の発生、ホルモン分泌、腫瘍化にかかわる蛋白・遺伝子について検討を行っていくことを目的とし、診断・治療につながることを期待しています。 ●研究の期間 2018年1月から2022年12月まで ●他の機関に提供する場合には、その方法 （共同研究機関である東北大学へのデータの提供は、記憶媒体（DVD）に保存し、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。
利用し、又は提供	●研究に使用する試料・情報：

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

する試料・情報の項目	情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、病理検体番号 等 試料：血液、手術で摘出した組織等
利用する者の範囲	●共同研究機関の名称及び研究責任者 東北大学 病理診断学 笹野公伸
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	●研究責任者 浜松医科大学 医学部内分泌代謝学講座 山下美保
試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の情報場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	診療科：内分泌代謝内科 担当者：池谷章 TEL：053-435-2263 FAX:053-435-2354 E-mail：ikeaki26@hama-med.ac.jp
--	---